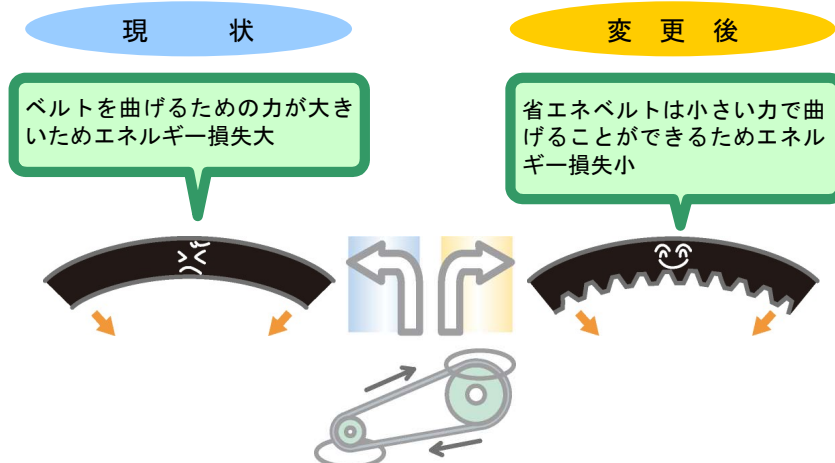


空調ファン等へ省エネベルトは導入されていますか？

空調等の給排気ファンを駆動するベルト伝動装置に省エネ型ベルトを採用することにより、ファンの伝動効率を向上させ、ファンの消費電力の削減を図ります。

対策例



効果例

	空調ファン台数
	9 台
削減電力量	26.9MWh／年
エネルギー消費削減量	6.0kL／年
CO ₂ 排出削減量	11.2t-CO ₂ ／年
節減金額	約540千円／年

〔試算条件〕

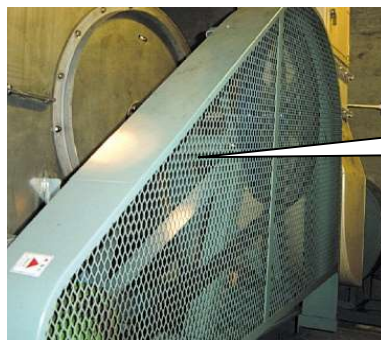
- ・空調ファン9台に省エネベルトを導入した場合
- ・省エネVベルトの省エネ効果率を平均4%とした場合
※省エネ効果は使用条件により異なるため、メーカーへの確認が必要です。
- ・建物種別：店舗
- ・空調期間及び時間：4月～11月（冷房）、12時～3時（暖房）、10時～20時
- ・電力契約種別：業務用電力A（6kV）
- ・原油換算係数：0.223kL/MWh
- ・CO₂排出原単位：0.417t-CO₂/MWh（2023年度実績値（調整後排出係数））
- ・再エネ賦課金単価：3.98円/kWh（2025年度：税込み）
- ・削減金額（税込み）は、燃料費等調整額を含みません。

導入のポイント

- ①省エネベルトの省エネ率は数%と小さく、価格も従来タイプに比べると高いため、導入は定期点検のベルトの更新時期に行う等、導入・ランニング費用の経済性を考慮する必要があります。
- ②省エネ効果は使用条件により異なるため、メーカーへの確認が必要です。また、ベルト交換の際は、プーリー摩耗（横幅拡大）や局部摩耗（V溝変形）等の点検・確認をすることをお勧めいたします。

参考資料

。従来の標準Vプーリーを交換することなくそのままご使用できます。



給気ファンベルト

従来ベルト（スタンダード）



省エネベルト

